

～ビジターセンターでの生活～

尾瀬国立公園は周囲が 2000m 級の山々で囲まれた山岳地域です。

群馬県尾瀬山の鼻ビジターセンターがある尾瀬ヶ原は標高 1400m、環境省尾瀬沼ビジターセンターがある尾瀬沼地区は標高 1660mです。

自然・登山等に関心のある方におすすめの環境ですが、半年間、現地のビジターセンターに住み込みで集団生活をおくれます。巡回業務や作業等では、一定の体力も求められます。

一日のタイムスケジュール【尾瀬山の鼻ビジターセンターの一例(早番・遅番勤務)】

- 6:00 起床・清掃・朝食準備
 - ・トイレや風呂場等の生活スペースの清掃、食事当番は朝食の準備
- 6:30 朝食・朝のミーティング
 - ・週末には 7:15 より朝の自然観察会を実施
- 7:30 開館・勤務開始
 - ・解説業務(来館者対応、ミニガイドツアー実施他)、事務仕事、展示作成など
- 9:00 遅番勤務開始
- 10:30 食事当番は昼食の準備
- 11:30 早番は昼食・休憩
- 12:45 解説業務(来館者対応、ミニガイドツアー実施他)、事務仕事、展示作成など
- 15:00 山の鼻公衆トイレ清掃
- 16:00 早番勤務終了、夕食準備。遅番勤務は来館者対応・展示室他館内清掃
- 18:00 ビジターセンター閉館。夕食・自由時間
 - ・週末には 19:00 よりスライド上映会を実施
- 21:00～ 就寝



窓口業務のようす



朝の観察会のようす



公衆トイレ清掃のようす



スライド上映会のようす

◆尾瀬国立公園内各地への巡回業務(至仏山や燧ヶ岳等の山岳域も含む)、週末には朝の自然観察会やスライド上映会などの自然解説業務、医療機関がないため傷病者の対応、木道の簡易補修や登山道の整備など尾瀬のビジターセンターの業務は多岐にわたります。

<その他>

- ◆食事は・・当番を決めて作ります。過去には料理が苦手な方もいましたが、生活するうちに作れるようになりました。
- ◆休日は・・1週間に2日の週休日を交代で取得します。土日祝日は忙しいため主に平日に取得することになります。
- ◆通信手段・・入山口や高山を除き携帯電話はほぼ通じませんが、ビジターセンター内ではauとフリーWi-Fiが使用できます。
- ◆ビジターセンター設備・・シャワー、トイレ、洗濯機、乾燥機、ドライヤー、布団など生活に必要な最低限のものは揃っています。